

令和元年度 自己評価書及び学校関係者評価書

令和2年3月16日
札幌市立南が丘中学校

1. 本年度の重点目標

1. 学ぶ力の育成
2. 豊かな心の育成
3. 健やかな体の育成
4. 札幌らしい特色ある学校教育の推進
5. 特別支援教育の充実
6. 信頼される学校の創造

2. 本年度の経営方針

1. 学ぶ力の育成(自ら学ぶ喜びを実感できる学習活動の推進)
2. 豊かな心の育成(心のふれあいと豊かな感性を育てる生徒指導の充実)
3. 健やかな体の育成(健やかな体を育む健康・安全教育の推進)
4. 札幌らしい特色ある学校教育の推進(地域の特色を生かした豊かな創造力を育む教育の推進)
5. 特別支援教育の充実(個々のニーズに合った特別支援教育の充実)
6. 信頼される学校の創造(多様な学びを支える教育活動の推進と環境の充実)

3. 自己評価結果

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
教育課程	1 本校の生徒は、楽しい学校生活を送っている。	A	札幌らしい特色ある教育や道徳、健やかな体の育成に関する教育が適切に行われていることが生徒の楽しい学校生活につながっている。 本校のめざす姿である、「あ・い・さ・つ」の充実に向けて行事の内容や生徒会活動の充実など、更に具体的な実践を積み上げていく必要がある。 今後も重点目標の達成と充実を図るため、カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた教育課程の編成や小中学校9年間を見通した教育活動を更に進めていくことがより良い発展につながる。	A	A
	2 教職員はめざす姿「あ・い・さ・つ」(あいさつ、いのちを大切に、さわやかマナー、伝える伝える)の実現に努力している。	A			
	3 教職員は札幌らしい特色ある教育「雪・環境・読書」にきちんと取り組んでいる。	A			
	4 道徳の時間でよりよい生き方について考えさせている。	A			
	5 健やかな体の育成のために、運動に親しむ時間や食育について考えさせる教育を行っている。	A			
学校関係者評価者による意見	子ども達は、皆挨拶をしてくれて気持ちが良い。学校生活が楽しいという評価は素晴らしい。めざす姿「あ・い・さ・つ」が自然にできている。重点目標を小・中学校で共通化することで連携や接続がますます強くなると感じる。今後も学校行事を通じてチームワーク、リーダーシップ、コミュニケーション、健全な人間関係形成能力の育成を図り、学校の雰囲気活気があふれたものになると良い。				

学習指導	6 「分かる授業」をめざした授業改善がなされている。	A	家庭学習については毎年の課題であり生徒間の差も大きい。継続した取組が結果として十分には結び付いていない。家庭への呼びかけの強化や連携の充実を図るだけでなく、分かる・できる・楽しい授業の実践により生徒の学習意欲を高めると共に、一人一人への指導をきめ細かく行い、校区内の小学校とも連携を図っていく。 チームティーチングや少人数指導については、実施する教科で指導方法について工夫・改善を行い、評価についても適切に行っていく。	A	A
	7 家庭学習の習慣が定着し、教科・学年の指導が効果的なものになっている。	C			
	8 生徒の取組の過程を適切に見取る評価・評定が行われている。	A			
	9 ティームティーチングや少人数指導が効果的に実施されている。	A			
学校関係者評価者による意見	学力を定着させるためには、家庭学習習慣の定着が重要であり、そのためには、いかに興味の湧く授業を展開するかが重要である。また、家庭学習をさせる仕掛けづくりも必要である。家庭学習習慣の形成には、中学校だけでなく小学校での取組も重要であり、連携が必要である。				

分野	評価項目		自己評価		学校関係者評価	
			達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
生徒指導	10	組織的に問題行動の早期発見・指導・予防に取り組んでいる。	A	生徒たちの現状と自分たちの指導に安住せず、常に謙虚な姿勢で取組を省みることを日常的に意識する。 積極的な声かけや相談指導体制の充実が見られた。今後も組織的かつ即時的に対応していくと共に、保護者や地域ともこれまで通り連携を図っていく。 インターネットやスマートフォンの安全な使い方に関する指導と家庭への啓発に今後も努めていきたい。	A	A
	11	年2回の教育相談をはじめ、生徒が先生方に相談できる体制が整っている。	A			
	12	教職員は、挨拶、適切な礼儀・マナーが身に付くように指導している。	A			
	13	教職員は生徒に対し、積極的に挨拶や声掛けをしている。	A			
	14	教職員は、生徒のことを理解しようと努めている。	A			
	15	インターネットやスマートフォンの安全な使い方を指導している。	A			
学校関係者評価者による意見	問題行動があった時に教職員が迅速に対応し、保護者との連携も密にとり解決していると聞く。ネットトラブルなど小学校でも今後を心配する声もあるので、継続した取組を期待する。基本的な生活習慣を身に付け、集団生活の中で自己の役割を認識させると共に、人権を尊重し自主性に富む生徒の育成に努め、社会規範を遵守する姿勢を今後も育てていただきたい。					
特別活動	16	生徒会活動や委員会活動が活発に行われている。	A	特別活動指導の工夫・改善がひいては学習を含めた生徒の学校生活の充実につながると考え、指導の質を向上させる。 指導により、生徒が生き生きと活動している様子が多く見られた。今後も時間を有効に活用して授業や行事等の準備を能率的に行うことで、充実した活動となるよう努めていきたい。	A	A
	17	総合的な学習の時間(旅行的行事、1年環境、2年職場体験、3年国際交流会等)は興味をもって取り組めるように指導している。	A			
	18	学校行事(陸上記録会、南が丘祭、合唱コンクール)に、生徒が意欲的に参加できるように指導している。	A			
	19	進路学活や進路相談で、卒業後の進路や将来の生き方を考えるように指導している。	A			
学校関係者評価者による意見	子ども達は、何事にも真剣に取り組んでいる。進路に迷った時も相談にのり、適切なアドバイスを行っている。合唱コンクールを鑑賞したが、生徒の真剣な態度や表情から小学生とは違う雰囲気を感じた。ぜひ、実際に小学生にも味わわせたい。部活動や生徒会活動などの活動を通じて、お互いを尊重し、切磋琢磨しながら高め合う人間関係形成能力の育成を今後も行っていただきたい。					
その他	20	学年・学校だより・ホームページで、学校の情報を積極的に発信するように努めている。	A	保護者や地域の御理解と御協力のお陰で、期末懇談会や部活動、PTA活動等が円滑に行われている。 学校便りやホームページ等を通して学校の情報を積極的に発信していくと共に、引き続き個人情報管理の管理を適切に行っていききたい。	A	A
	21	期末懇談会は、保護者との共通理解や連携に役立っている。	A			
	22	火災や地震対策など、安全教育が十分に行われている。	A			
	23	部活動が適切に運営されるように指導している。	A			
	24	個人情報の管理が適切に行われている。	A			
学校関係者評価者による意見	地域の皆さんのお陰でPTA活動が円滑に行われていると感じる。また、青少年健全育成推進会の功績も大きく、今後も学校間での情報共有や交流ができると良い。学校ホームページ、学校便りなどにおいて、よりの確な情報発信に努め、組織的な広報活動が充実していると感じる。今後も教職員、保護者、地域が協力し合い、安心して子どもが通学できる中学校であってほしい。					